



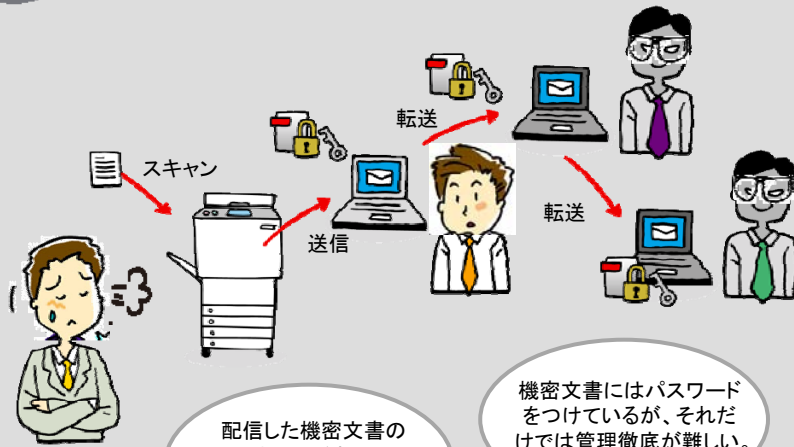
経営の基盤を固める



# より強固な電子文書のセキュリティ対応。

## 課題

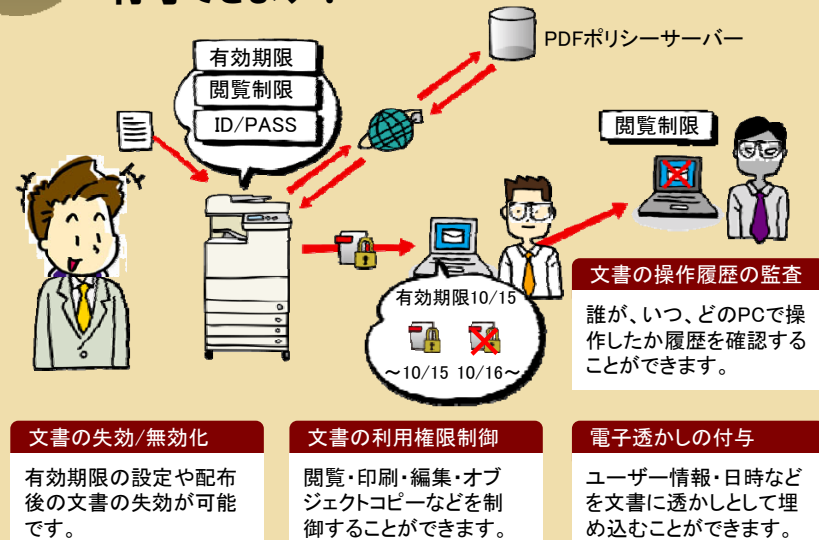
PASSWORDだけのセキュリティ管理では不安やトラブルが……



配信した機密文書の利用状況の監視や不要になった情報の削除などができない。

## 解決

PDFデータにより強固なセキュリティー対策を付与できます！



### 文書の失効/無効化

有効期限の設定や配布後の文書の失効が可能です。

### 文書の利用権限制御

閲覧・印刷・編集・オブジェクトコピーなどを制御することができます。

### 電子透かしの付与

ユーザー情報・日時などを文書に透かしとして埋め込むことができます。

## この機能もたらすさまざまなベネフィット

### 機密情報の開示期限

PDFに閲覧・印刷の有効期限を設定

情報管理  
100%

#### ベネフィット

開示期限を設定し、  
情報流出リスクを低減！

### 機密情報の2次利用

編集・オブジェクトコピーなどの権限制御を設定

流用リスク  
0%

#### ベネフィット

安易なオブジェクトコピーを  
制限し、2次利用を抑止！

### 機密情報の管理

配布済文書の強制失効を遠隔指示

流用リスク  
0%

#### ベネフィット

配布済機密情報への  
失効指示で情報管理を徹底！



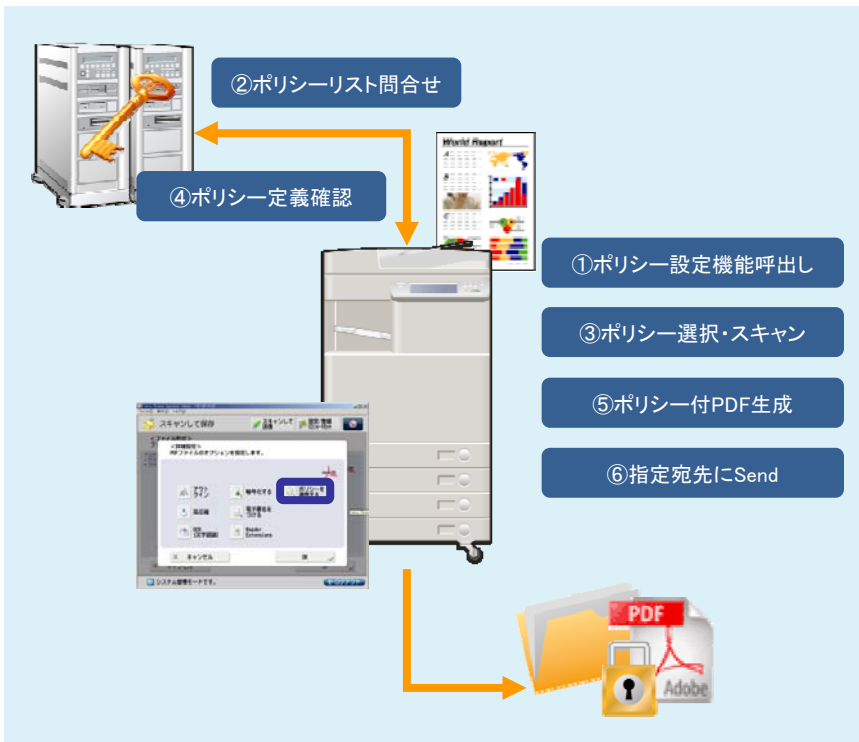
## 経営の基盤を固める



## より強固な電子文書のセキュリティ対応。

### 投資・運用負担なく導入可能なSaaS型セキュリティサービス「PDFPolicy Service」

キヤノンITソリューションズが提供するPDFポリシーサービスとiR-ADVが連携し、スキャナ機能(Send機能)のファイル形式設定画面でPDFポリシーサービスのポリシーを選択・適用し、ポリシーが付与されたPDFファイルを生成いたします。提供するポリシーは、文書の利用権限制御や閲覧期限の設定、万が一情報流出の可能性が起こった場合などに配布後の文書の失効ができます。また、誰が、いつ、どのPC(IPアドレス)で文書の閲覧・印刷などを行ったかなどの文書の操作履歴の監査もできます。



### PDFPolicy Serviceの特長

対応文書形式	Adobe PDF形式、Microsoft Office 2003/2007 (Word・Excel・PowerPoint) 形式に対応しています。	
利用環境	インターネット環境があれば、社内外問わずどこからでも利用可能です。	
情報漏洩対策 および更新管理	文書の利用権限制御	閲覧・印刷・編集・オブジェクトコピーなどを制御することができます。
	文書の失効/無効化	有効期限の設定や、配布後の文書の失効が可能です。
	電子透かしの付与	ユーザー情報・日時などを文書に透かしとして埋め込むことで、印刷物による情報漏洩を抑制します。
	文書の操作履歴の監査	誰が、いつ、どのPC(IPアドレス)で文書の閲覧・印刷などを行ったか、操作履歴を確認することができます。
より使いやすく より便利に	Flashを利用したWebユーザーインターフェース	直感的に操作・管理を行うことができます。Webユーザーインターフェースである為、アプリケーションをインストールする必要がありません。
	複合機との連携	imageRUNNER ADVANCEとの連携により、操作パネル上でスキャンした文書に対して利用権限を付与することができます。